

見積書記入例：介護保険支給対象工事のみの場合

山口 はな 様 邸

見積書宛名はフルネームで記入すること。

事業者 所在地 山口市〇〇通り1-1-1
 名称 〇〇工務店
 代表者名 代表取締役 ○
 連絡先 083-934-20
 担当者名 〇〇 太郎

社印や代表者印の押印は必須ではありませんが、代表者名、担当者名、連絡先が明記してあること。

住宅改修工事見積書(内訳書)

住宅改修の種類(※1)	写真等番号	改修場所	改修部分	名称(※2)	内容(仕様)	介護保険対象部分				算出根拠	
						数量	単位	単価	金額		
(1)	①	トイレ	手すり	手すり	AB社 Z-123木製(金属ステンレス製)	○	m	〇〇〇〇	〇〇〇〇	L=60cm	
(1)				エンドキャップ	CD社 X46	○	個	〇〇〇〇	〇〇〇〇		
(6)	住宅改修の種類を明示する。		壁	下地補強板	EFG社 YY117 100×50 L=900	○	枚	〇〇〇〇	〇〇〇〇		
(1)				施工費		○	式	〇〇〇〇	〇〇〇〇		
(1)				小計						〇〇〇〇	
(3)				和室・DK	撤去	畳撤去・処分		〇〇	m ²	□□	□□□□
(3)	②		床	フローリング		□	m ²	□□	□□□□	カタログ添付	
(3)				施工費		□	式	□□	□□□□		
(3)				小計				□□□□			
(3)(5)		トイレ	撤去	既存和式便器・床タイル撤去工事費		〇〇	m ²	□□	□□□□		
(3)	③		床	床:クッションフロア材	KLM社 QQ123 合板 t=12mm下地共	○	m ²	〇〇〇	〇〇〇〇		
(3)				床貼り施工費		○	式	〇〇〇	〇〇〇〇		
(5)	④		便器	洋式便器	NOP社 aioue123	1	個	〇〇〇	〇〇〇〇	カタログ添付	
(5)				便器取り付け施工費		○	式	〇〇〇	〇〇〇〇		
(5)			給排水工事	給排水管接続工事費		○	m	〇〇〇	〇〇〇〇		
				小計					〇〇〇〇		
				小計					〇〇〇〇		
				諸経費		○	%		△△△		
				合計					□□□□		
				消費税		10	%		〇〇〇		
				総合計					△△△△		

材料については、製造メーカー・商品名・規格・寸法などの詳細を記載する。材料名等は極力専門用語を避け、わかりやすい表記にする。(例：PB=石膏ボード、SUS=ステンレスなど)

給付申請に係る工事については、材料費と施工費を適切に区分する。

工事の対象となる箇所の写真や図の番号を記載する。

(※1) 住宅改修の種類：(1)手すりの取付け (2)段差の解消 (3)滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更 (4)引き戸等への扉の取替え (5)洋式便器等への便器の取替え (6)その他 付帯工事
 (※2) 名称：材料費、施工費、諸経費等を分けて記載すること

見積書記入例：介護保険支給対象外工事を含む場合

事業者

所在地 山口市〇〇通り1-1-1

名称 〇〇工務店

代表者氏名 代表取締役

連絡先 083-934-

担当者氏名 〇〇 太郎

社印や代表者印の押印は必須ではありませんが、代表者名、担当者名、連絡先が明記してあること。

山口 はな 様 邸

見積書宛名はフルネームで記入すること。

住宅改修工事見積書(内訳書)

工事全体の見積り

介護保険支給対象工事部分の見積り

住宅改修の種類(※1)	写真等番号	改修場所	改修部分	名称(※2)	内容(仕様)	数量	単位	単価	金額	介護保険対象部分			算出根拠
										数量	単位	金額	
(3)		和室	撤去	既存壁・床撤去		〇	m ²	□□	□□□□	〇	m ²	□□□□	
(3)	①		床	フローリング		〇	m ²	〇〇	□□□□	〇	m ²	□□□□	カタログ添付
(3)				フローリング張替え施工費		〇	式	〇〇	□□□□				
			壁	月桃紙	軸組み、下地(石膏ボード12mm)	〇		〇〇	〇〇〇〇				
			天井	木質ボード張り	EFG社製厚9mm、下地、廻り縁共	〇	m ²	〇〇	〇〇〇〇				
			家具・雑	カウンター収納棚	W=1800、h=900	〇		〇〇	〇〇〇〇				
(3)				小計					〇〇〇〇				
(6)	②	浴室	床・壁・天井	既存浴室解体・撤去		1	式		〇〇〇〇	20%	式	△△△△	対象床かさ上げ部分を大工手間比率2割で按分
(2)	③		床・壁・天井	システムバス	EFG社製 夢ごこち026	1	台		〇〇〇〇	20%	台	△△△△	対象床かさ上げ部分を商品価格比率2割で按分 カタログ添付
(2)			床・壁・天井	同上組付費		1	式		〇〇〇〇	20%	式	△△△△	対象床かさ上げ部分を大工手間比率2割で按分
				給排水設備工事		1	式		□□□□				
				電気設備工事		1	式		□□□□				
				雑工事及び諸経費		1	式		□□□□				
(2)				小計					〇〇〇〇				
				小計					〇〇〇〇			◎◎◎◎	
				諸経費		〇	%		△△△	〇	%	▽▽▽	
				合計					□□□□			◇◇◇◇	
				消費税		10	%		〇〇〇	10	%	◎◎◎	
				総合計					△△△△			▼▼▼▼	

住宅改修の種類を明示する。

システムバスへの改修のうち、床面の段差解消のみを対象とする場合
※按分の算出根拠として、システムバスの内訳書を添付すること。

工事の対象となる箇所の写真や図の番号を記載する。

内訳から床にかかる経費を按分し、その割合で算出すること。

(※1) 住宅改修の種類：(1)手すりの取付け (2)段差の解消 (3)滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更

(4)引き戸等への扉の取替え (5)洋式便器等への便器の取替え (6)その他 付帯工事

(※2) 名称：材料費、施工費、諸経費等を分けて記載すること